

1/2

No. 3



大村海軍病

院より見た

る長崎原爆

當時に起つ

た自雲

新原樂劑

大尉撮影

きのこ雲光と音を伴ひて
 港の町を滅しにけり

(泰山弘道の歌)

大村海軍病院

空に大きな蕈の形をした白雲が浮ひ漸次此の
 雲は擴がりながら移動して雲の真中に紅蓮の
 焰が燃えてゐる。此地らへ近づいて來る。部下の
 者が落下傘が三口見えたと眼鏡を覗きこ
 かり云々た。あの雲が此方へ來ると如何なる
 のかと怪んでゐる中に消え去つてしまつた。
 此の白い雲の状況を新原藥劑~~大~~尉が撮影した
 るの^かは^夏濃の寫真である。病院近くの丘にあつた
 た砲臺から最初の白雲の塊までの距離は一五
 り〇〇とのことであつた。